

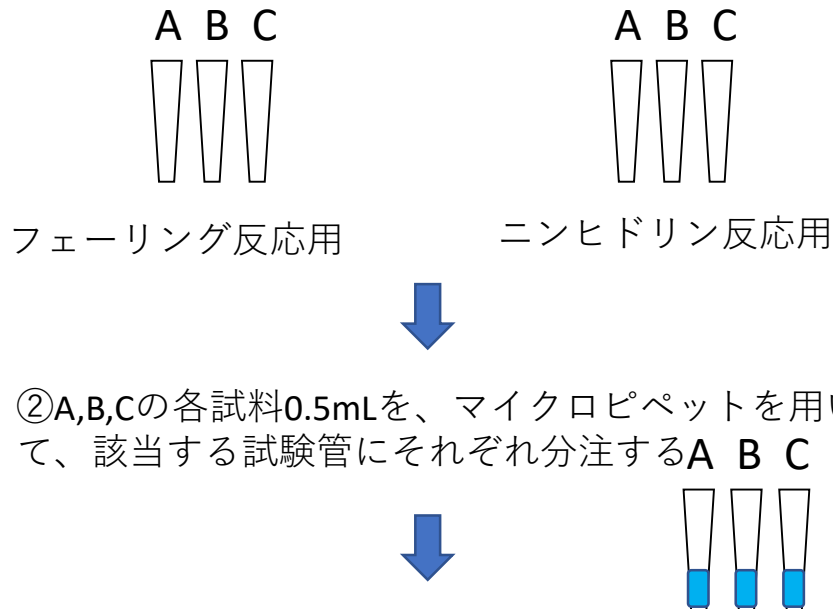
試料

- ・ グルコース（単糖類）
- ・ ショ糖(スクロース,二糖類)
- ・ グリシン（アミノ酸）

配布した試料A,B,Cが、上記いずれのサンプルに該当するかを、フェーリング反応およびニンヒドリン反応により同定する。

手順のフローチャート

①栓付き試験管を、各班当たり6本(A,B,C各2本ずつ)準備する。試験管にラベルする。

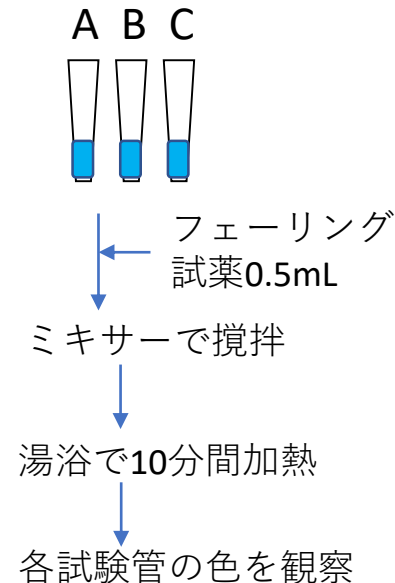


③フェーリング反応

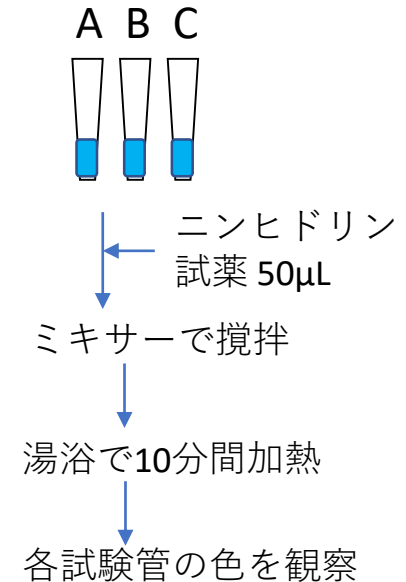
- (1) 試験管A,B,Cに、マイクロピペットを用いて、フェーリング試薬0.5mLをそれぞれ加える。ミキサーで攪拌する。
- (2) 湯浴で10分間加熱する。
- (3) 各試験管の色を記録する。

④ニンヒドリン反応

- (1) 試験管A,B,Cに、スポイトを用いて、ニンヒドリン試薬50μLをそれぞれ加える。ミキサーで攪拌する。
- (2) 湯浴で10分間加熱する。
- (3) 各試験管の色を記録する。



フェーリング反応



ニンヒドリン反応